

# 下野竜也 & 川久保賜紀 美しいチェコの音風景

音楽で描かれた、  
愛すべき故郷への想い

指揮：下野 竜也

ヴァイオリン：川久保 賜紀

管弦楽：兵庫芸術文化センター管弦楽団



Tatsuya Shimono, Conductor



Tamaki Kawakubo, Violin

ドヴォルザーク：  
序曲「フス教徒」op.67

Antonín Dvořák: Hussite Overture, op.67

ヴァイオリン協奏曲 イ短調 op.53

Antonín Dvořák: Violin Concerto in A minor, op.53

ヤナーチェク：

歌劇「利口な女狐の物語」組曲 (ターリッヒによる)

Leoš Janáček: The Cunning Little Vixen Suite (arr. V. Talich)

シンフォニエッタ

Leoš Janáček: Sinfonietta



Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2020 6/19 (金)・20 (土)・21 (日) 3:00pm開演 (2:15pm開場)

A席4,000円 B席3,000円 C席2,000円 D席1,000円 (全席指定・税込)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札ロスク/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

ご予約・お問合せ 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255 [10:00am-5:00pm 月曜休み※祝日の場合翌日]

一般発売

1/12 日

チケット予約

- 芸術文化センター 0798-68-0255 <http://www.gcenter-hyogo.jp>
- イープラス <http://eplus.jp> (パソコン&携帯)
- チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード 167-738] <http://pia.jp/t/>
- ローソンチケット 0570-000-407 (オペレーター対応)・0570-084-005 [Lコード 51538] <http://l-tike.com>

芸術文化センター  
会員先行予約受付開始

1/10 日

直接購入

芸術文化センター2階総合カウンター [1/13 (月・祝)より、残席がある場合のみ]、ローソン、ミニストップ[Loppi]、ファミリーマート[Famiポート]、セブンイレブン[マルチョコビー機]

※プレイガイドでのお取り扱いは各プレイガイドにお問い合わせください。※未就学児童のご入場はご遠慮ください。  
※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

©主催:兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

## 兵庫芸術文化センター管弦楽団 第125回定期演奏会

創設間もない頃からPACと共演を重ね、成長を見守り続ける下野竜也。今回取り上げるのは、東欧の美しい国、チェコが生んだドヴォルザークとヤナーチェクの作品です。

幕開けは、ボヘミアの宗教改革者フス支持者たちを描いた、ドヴォルザークの劇付随音楽「フス教徒」序曲。続くヴァイオリン協奏曲でソリストに迎えるのは、2002年チャイコフスキー国際コンクール最高位以来、第一線で輝き続ける川久保賜紀。しなやかで情感豊かなヴァイオリンが、ドヴォルザーク珠玉のメロディを歌い上げます。

そして、先達の郷土愛を受け継いだヤナーチェクからは、晩年の2作品。組曲「利口な女狐の物語」が描くのは、森を舞台に動物と人間が繰り広げる生命のドラマ。続く「シンフォニエッタ」は、1918年のチェコスロバキア独立によせる想いが投影された作品です。村上春樹の小説「1Q84」に登場し、注目を集めた楽曲でもあります。

民族音楽のエッセンスを湛えた濃密なプログラムで、マエストロ下野はPACからどんな音を引き出すのか。どうぞご期待ください。

指揮：下野 竜也

Tatsuya Shimono, Conductor



広島交響楽団音楽総監督(2017年4月～)、広島ウインド・オーケストラ音楽監督(2011年1月～)、京都市交響楽団常任首席客演指揮者(2017年4月～2020年3月)。鹿児島生まれ。2000年東京国際音楽コンクール<指揮>優勝と齋藤秀雄賞受賞、2001年ブザンソン国際指揮者コンクールの優勝で一躍脚光を浴びる。国内の主要オーケストラに定期的に招かれる一方、ローマ・サンタ・チェチーリア国立アカデミー管、チェコフィルハーモニー管、シュツットガルト放送響、シリコンバレ響など国際舞台での活躍が目覚ましい。これまでに読売日本交響楽団初代正指揮者、同首席客演指揮者、京都市交響楽団常任客演指揮者を歴任。京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻教授、東京音楽大学吹奏楽アカデミー特任教授、東京藝術大学音楽学部指揮科非常勤講師として後進の指導にもあたる。太鼓芸能集団「鼓童」ミュージックアドバイザー。鹿児島市ふるさと大使。おじゃんせ霧島大使。  
<http://www.tatsuyashimono.com/>

ヴァイオリン：川久保 賜紀

Tamaki Kawakubo, Violin



サラサーテ国際ヴァイオリン・コンクール優勝(2001)、チャイコフスキー国際音楽コンクール・ヴァイオリン部門最高位受賞(2002)。クラシックから現代まで幅広いレパートリーを手がけ、国内外でリーディングソリストとして活躍。若くして主要な北米オーケストラと共演し、チョン・ミョンファン指揮アジア・フィルのソリストとして日本デビュー(1997)。高度な技術と作品の品位を尊ぶ深い音楽性に高い評価を得ている。小菅優とのデュオでドイツ・ツアーやワシントンなどで自ら企画するコンサートを行うなど、コンサート・プロデューサーとしての才能も発揮、リサイタルだけではなく室内楽にも積極的に取り組んでいる。近年では、パーヴォ・ヤルヴィ指揮NHK交響楽団との共演の他、室内楽プロジェクトやアウトリーチなど幅広く展開。5歳でヴァイオリンを始め、R.リップセット、D.ディレイ、川崎雅夫、Z.ブロン各氏に師事。現在、桐朋学園大学院大学(富山校)教授。PACには、これまでに名曲コンサートや定期演奏会に出演、共演を重ねている。  
<http://www.tamakikawakubo.com/>

## 兵庫芸術文化センター管弦楽団

Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西元気文化圏賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ペンクラブ賞受賞。通称PAC(パック)オーケストラ。  
<http://hpac-orc.jp>



<http://www.gcenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター  
Hyogo Performing Arts Center

**先行予約会員募集中!**

詳しくは、<http://www.gcenter-hyogo.jp>

### 便利なアクセス!!

大阪・梅田からも神戸・三宮からも  
ホールまで15分  
(阪急電車特急乗車の場合)

◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

